



校長室だより 足立区立第九中学校

第3号 令和2年5月11日発行 佐藤 豊



〔進級めでとうございます〕

4月1日より長塚 琢磨校長の後任として第九中学校に着任しました、校長の佐藤 豊です。前年度までは足立区立千寿桜堤中学校の校長として勤務していました。第九中学校の伝統を継承していくために力を尽くしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

180名の新3年生のみなさん 200名の新2年生のみなさん、進級おめでとうございます。

学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日（月）から臨時休業が今も続いています。そのため、今年度は大変残念ですが、着任式も始業式も中止することになりました。明日行われる新入生を迎える会では188名の新1年生を迎え、全校生徒568名と新しい教職員の方をお迎えし、第九中学校の令和2年度が少しずつではありますが動きだします。

新3年生のみなさん。

みなさんはいよいよ第九中学校の最高学年となりますが、後輩達にとっての「憧れの先輩」になれるよう、言動ひとつひとつに品格をもち、最高学年としての自覚をもって行動していきましょう。

新2年生のみなさん。

みなさんは、いよいよ第九中学校の中心学年として後輩達からたよられる存在となります。みなさんも入学当初は不安な気持ちがあり、先輩方のサポートを受けながら学校生活に慣れ、ここまで歩んできたと思います。今度は、みなさんが上級生として責任をもって新1年生をサポートしてあげてください。

さて、本校の学校教育の行動指針は「磨く、挑む、思いやる」であり、みなさんもこの目標に向かい毎日頑張って勉強や部活動に励んできたと思います。今も新型コロナウイルス拡大防止のため臨時休業期間が続いていますが、本日から気持ちを切り替え、上級生として、あらたなクラスの仲間と共に第九中学校を牽引して行ってください。

〔言葉の重み〕

「第九中学校にはいやなことを言われたりされたりする人が一人もない、そういう明るくて健康的な学校を皆さんで創造していきましょう」第九中学校の生徒一人一人がお互いに他人を思いやる気持ちを大切に生活するように願っています。特に言葉を大切に、慎重に遣ってほしいと思います。よく考えられた言葉遣いが「気品」を感じさせるものですが、「気品の中に宿る秩序」を日常の目標の一つにして言葉遣いを振り返り、秩序ある生活を保持するように皆さんで努力してほしいものです。学校でも言葉遣いには注意してまいります、ご家庭でもご留意くださるようお願いいたします。第九中学校の生徒は「品がある」と言われるように、言葉遣いにはお互い、注意していきましょう。皆さんの何気ない言葉には、大きな力があります。言葉は、遣い方によっては素晴らしいものにも、人を傷つける凶器にもなります。ですから、日ごろから言葉遣いにはくれぐれも注意してください。

※ 高橋 系吾さんとは、日本の幼児教育に大きく貢献された方です。

高橋 系吾 作

「その一言」
その一言で 励まされ
その一言で 夢を持ち
その一言で 腹が立ち
その一言で がっかりし
その一言で 泣かされる
ほんのわずかな一言が
不思議な大きな力を持つ
ほんのちよつとの一言で